

Title	大阪大学低温センターだより No.112 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 112
Issue Date	2000-10
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/21668
DOI	
rights	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/>

保 安 組 織

低温センターにおけるヘリウムの液化は、高圧ガス保安法の定める高圧ガス製造に該当します。このため、同法により保安組織を設けることが義務付けられています。平成12年10月1日現在の保安組織は次の通りです。

	吹 田 分 室	豊 中 分 室
保安総括者	村 井 眞 二 (工学研究科長)	宮 西 正 宜 (理学研究科長)
〃 代理	濱 口 智 尋 (センター長)	大 貫 惇 睦 (副センター長)
保安管理技術者	百 瀬 英 毅	俣 徠 道 夫
〃 代理	片 岡 俊 彦	松 尾 隆 祐
保安係員	牧 山 博 美	鷹 岡 貞 夫
〃 代理	大 寺 洋	石 塚 守

※本学では、キャンパスが2箇所に分れている等の理由により、保安統括者の権限が総長から工学研究科長と理学研究科長へ委任されています。

編 集 後 記

今号の2編の研究ノートに共通するキーワードは、磁性半導体です。磁性半導体は、制御されたスピンと電流を利用する磁気エレクトロニクス素子としての応用をめざして、実験・理論の両面から盛んに調べられています。読者の皆さんの関心も高いものと思います。最近の理論的な研究の中から、磁性の起源についての考察を赤井先生に、そして新磁性の発現の可能性を吉田先生に紹介していただきました。いずれもユニークな研究であり、実験的な研究の発展とともにさらに進展していくのだろうと感じました。

今号にはまた、基礎工学部でおこなわれているユニークな実験デモのひとつが紹介されています。比較的簡単に？できる実験のなかに、最新の研究につながる基礎がふくまれているのが特徴だと思います。研究でも実験でも、それをやるのは興味があつてのことでしょう。今回紹介したような低学年向けの実験デモは、実験・研究のおもしろさを知ってもらうのにとっても有効ではないでしょうか。これからもユニークな実験デモが紹介できればと思います。

(大野 裕)

大阪大学低温センターだより 第112号

平成12年10月 発行

編集責任者 邑 瀬 和 生
発 行 者 大阪大学低温センター
吹田分室 大阪府吹田市山田丘2番1号
電話(06)6879-7985
豊中分室 大阪府豊中市待兼山町1番1号
電話(06)6850-6691

印 刷 所 阪東印刷紙器工業所
大阪市福島区玉川3丁目6番4号
電話(06)6443-0936(代表)

目 次

No. 112

研究ノート

ワイドギャップ半導体と価電子制御とスピン制御

～第一原理計算によるマテリアルデザイン～

…………… 産業科学研究所 吉田 博 ……… 1

III-V族希薄磁性半導体の強磁性 …………… 理学研究科 赤井 久純 ……… 7

談話室

第25回半導体物理学国際会議

…………… 工学研究科 森 伸也 ……… 15

シリーズ「学生実験」

実験デモ

…………… 極限科学研究センター 小林 達生

基礎工学研究科 木渡 嘉一

清水 克哉 ……… 19

お知らせ …………… 23

表紙説明：マンガン電子が強磁性的（上側）と反響磁性的（下側）に秩序した場合の電子の局所状態密度の模式図。（本文p. 7 参照）